

派遣受入団体等	都道府県名	青森県	
	団体名	大鰐町	
支援の方法	課題対応アドバイス事業		
本事業を活用しようと考えた目的	簡易水道事業を公営企業会計へ移行するに当たり、職員のみによる検討では解決できない課題等が多いため、有識者からの専門的なアドバイスをいただくことを目的に本事業を活用することとした。		
スケジュール、主なアドバイス内容	アドバイスを求めた項目	移行に向けた課題、問題の整理 必要となる作業内容の確認	
	1回目	9月29日	法適用化に向けた基礎知識及び法適用化の目的の確認 現状の公営企業会計移行に向けた問題と課題今後の課題整理
	2回目	10月20日	法適用化に向けた作業段階の確認 庁舎内体制等の課題整理
	3回目	11月16日	公営企業会計移行後、効率的な運用を図るための内部調整及び課題整理
	4回目		
	5回目		
	6回目		
本事業を活用した取組の進捗・成果※	<p>アドバイザーからのアドバイスを受け、公営企業会計の法適用化に向けてどのような準備が必要なのか、また法適用化後にどのようにして運用していくかがある程度見通しがついた。</p> <p>また、下水道事業が法適用化を先行して行っており、会計システムの関係から、複数の課にまたがっての法適用化になることが予想され、担当課だけでは判断が難しかった。そこでアドバイザーが関係課も交えて法適用化についての説明をいただいたことにより、作業が円滑に進んだ。</p>		
本事業を活用して良かった点	<p>有識者からの専門的な知識が無ければ、スムーズに公営企業会計の法適用化への流れを掴むことはできなかった。</p> <p>市町村の実状に合った具体的なアドバイスを、無料で受けられる事業は活用すべきだと思う。</p>		
今後本事業の活用を検討する団体へのアドバイス	予算措置も必要なく、ささいな疑問でも具体的なアドバイスを受けることができる。		